

～学び続ける教職員を目指して～

★5年生「音楽科」の授業より



5年生では授業交換をしており、違う学級の先生が音楽科の授業に入られていました。内容は「アイネクライネ・ナハトムジーク」の鑑賞でした。授業の中で目を引いたのが、全児童がiPadを使用して鑑賞しているところです。鑑賞カードをmetamojiで配布し、そこに記入させるという活動を行っていました。普段から、metamojiを使用することが多いようで、リコーダーの演奏や外国語のスピーチ等も動画に撮って、metamojiに残すようにしているそうです。

このように、児童が当たり前のようにiPadを活用できること。手段ではなく、授業中の教具として、自然に使えるようにご指導されていることはとても素晴らしいことだと感じました。



Metamojiに残すことで、取り組みの様子をいつでも確認できますし、成績のシーズンにも効果的だなと感じました。校務の点でも大きな助けになると思います。

★学級活動の掲示物



3年生学級では、学級をよりよくするために児学級の良い点や課題を話し合い、それを集計した物を掲示物として残しておられます。月末に学級会を開き、振り返り等を行った上で数値化し、それぞれの伸び具合を確認したり、新たな目標設定をしたりと習慣化しているようです。後ろに学級掲示として貼るだけでなく定期的に振り返り、よりよくなるように目標設定している取り組みが素敵だなと感じました。子ども達も頑張りどころがイメージしやすく、とても良い活動だと思います。